

## イノベーション部門

応募事例名

### 汚泥焼却炉更新事業における新技術採用による効果

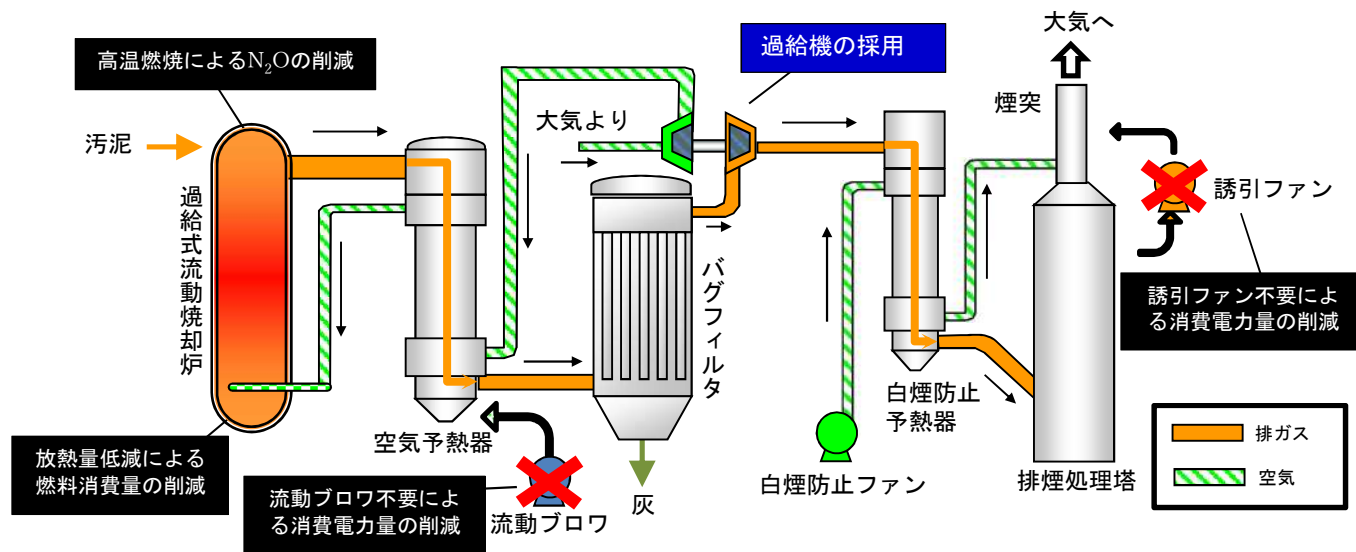
～西日本最大の処理能力を持つ焼却炉の建設～

応募団体名)大阪府

#### 応募事例の概要

今回、西日本最大の処理能力(205wet-t/日)を持つ汚泥焼却炉設備を建設するにあたり、「総合評価落札方式」により、新技術である「過給式流動焼却炉」を設置し、省エネルギー化とランニングコスト削減の効果を得ることができた。

総合評価項目	提案された主な技術
①: 運転時消費電力量の削減 ②: 廃エネルギーの有効利用 ③: 環境対策と補助燃料削減	● 過給機採用による流動ブロウ、誘引ファン等の削減に伴う消費電力量削減 ● 過給機採用による廃エネルギーの回収・有効利用 ● 過給式流動炉の採用によるN <sub>2</sub> O及び補助燃料使用量の削減



#### PRポイント

従来の流動焼却炉に比べ、省エネルギー化とランニングコストの削減を実現

- ① 運転時消費電力量の削減 → 約40百万円/年の費用削減効果
- ② 廃エネルギーの有効利用 → 約40百万円/年の補助燃料費用削減効果
- ③ 環境対策 → N<sub>2</sub>O 7割の削減効果 (年間約30t-N<sub>2</sub>O)